

2	タブレット・カードゲーム・パズルなど様々なコンテンツを活用し、個々の課題に合わせてトレーニングを行う時間を確保し、楽しんで参加できるよう環境を設定し支援を行っています。	机上トレーニングにおいて、巧緻運動(ペグ指し・ビーズ通しなど)・タブレット学習(認知・言語トレーニングなど)・運筆・数字の認知・SST(ソーシャルスキルトレーニング)など、スタディタイムとして成功体験を重ね、自己肯定感を育めるようプログラムを提供しています。	指導員のスキルアップのための研修などを行い、療育の質を高められるよう取り組んでいます。
3	お出かけレクで事業所内では経験できない社会性や協調性を学べるプログラムを提供しています。	様々な経験ができるよう、毎回会議を行いプログラムを決めています。(動物園・体験型ミュージアム・味覚狩り・室内遊園地など)	地域交流などを強化し、新しい施設や様々な体験ができるよう会議の中で意見を出し合い療育に取り組んでまいります。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	事業所の地域への認知が低い可能性が考えられます。	消防訓練やハロウィンイベントで地域との交流を行っていますが、事業所が開所し3年と年数が浅いため、周知されていない可能性があります。	地域の方と連携を深められる様々なイベントを企画し、周知することで今まで以上に認知してもらえるように努めてまいります。
2			

3			
---	--	--	--